

平成26年度事業計画書

(自 平成26年4月1日～至 平成27年3月31日)

公益財団法人双葉電子記念財団

平成26年度事業計画書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

I. 基本方針

我が国の経済活動は、一昨年末の政府の政策方針の転換により、一気に円高から円安基調が高まり、大きな転換点を生み出しつつあります。しかし、国内は依然続く東日本大震災からの復興対策、今後発生すると思われる自然災害へのリスク対策、引き続いてのエネルギー対策、消費税率改定の影響、国外では、環太平洋連携協定（TPP）を始め、日本を取り囲むアジア諸国との国際政治・経済摩擦の厳しい中、今後も社会・経済変化は予断を許さない状況です。

当財団は、平成24年8月1日、全国展開できる公益財団法人に生まれ変わりましたが、その設立趣旨は全く変わりません。引き続いて自然科学技術の研究者や学生、発明振興などへの助成事業を行うことにより、将来の我が国を背負っていく人材の育成に努めます。

また今後は、公益財団法人として、その目的を達成するための事業活動内容の見直しや新規事業の模索、行政庁への対応を含め、一層の効率的・効果的な自然科学・技術の教育研究促進および産業振興の奨励に寄与する事業運営に努めて参ります。

平成26年度は以下の諸事業を推進することといたします。

II. 事業内容

1. 自然科学技術・研究助成事業

日本全国の試験研究機関、大学等が応募できることとし、従来の応募申請の実績のある大学には応募書類の郵送を行うと共に、財団ホームページを通じ、我が国の産業基盤に関係する埋もれた萌芽的な自然科学・技術を発掘し助成を行います。さらに、これまで不十分であった、過去に助成を受けた施設等を訪問し、財団助成金による研究内容・設備等の確認等を併せて行います。

なお、平成25年度に助成金を受けられた研究者の方々には、平成26年7月4日（金）開催予定の研究成果発表会において其の研究の一端をご発表いただくと共に、研究成果を年報に掲載することにより、広く周知を図ることとします。

また、本年度も以下の通り研究助成金の交付及び贈呈式並びに成果発表会等を行います。

<平成26年度助成金額>

A 区分：200万円以下/1件、B 区分：100万円以下/1件で研究助成金総額約3千万円以下

(なお、継続申請者は3年まで、累計で3回までとします。)

<研究助成金贈呈式>

本年度も平成26年7月4日(金)に平成26年度に助成金を受けられる研究者の方々に対し、研究助成金受領表彰式を千葉市美浜区のホテルスプリングス幕張において開催いたします。また併せて、平成25年度に助成金を受領された研究者の研究成果の一端をご発表いただきます。

なお、研究成果の内容については、当財団の年報および財団ホームページに掲載すること等により周知を図ります。

2. 奨学金給付事業

今年度は、千葉県又はその周辺(関東地域)における大学院博士後期課程に在籍、若しくは千葉県内に居住し、県内外の大学院博士後期課程に在籍する大学院生を対象に募集を行います。また、前年と同様に海外からの留学生も対象とします。平成26年度の募集に当たっては、従来の応募申請実績のある大学には応募書類の郵送を行うと共に、財団ホームページを通じ募集を行います。

<平成26年度対象者>

月額7万円 10名以下

3. 発明振興事業

次世代を担う青少年に、科学する楽しさ、創造する面白さを体験・学習する場として、公益社団法人発明協会が推進する「青少年創造性開発育成事業」に協賛し、茂原市に設立されている「茂原少年少女発明クラブ」活動事業等を引き続いて支援します。

また、県内の高等学校工業教育研究会(略称:千工研)や工業高等学校が行うロボット技術を競う大会への支援、長生郡市の中学生のロボット製作・学習支援である長生教育研究会技術家庭科部会への助成、茂原市教育委員会生涯学習課が主体で実施する「自然科学実験イベント」等の科学技術教育活動を引き続いて支援します。また、千葉大学主催の「高校生理科研究発表会」への寄付、および審査員活動での支援を行います。また、千葉大学大学院生を対象に、ベンチャービジネスに繋がるアイデアコンテストである「なのはなコンペ(学生版)」への支援、千葉大学大学院融合科学研究科の博士後期課程の研究生への支援である「千葉大学先進国際プログラム」に引き続いて支援を行います。

4. 顕彰事業の創設

社会における当財団活動の一層の理解と知名度の向上、並びに当財団の設立趣旨に沿った活動実績を持つ研究者・産業人の活動を讃えてより励みとするため、財団賞を創設する件について昨年より意見交換などを進めてきましたが、本年度より、より具体的なスケジュール設定の中で、顕彰事業の創設・選考実施の準備を進めます。

5. 財団事務局内の整備

他の公益財団法人と親交を密にして、情報収集を図ると共に、公益財団法人としての行政庁提出関係の書類の作成及び整備を行い、立ち入り検査対応の準備を進めます。また、引き続いてこれまでの双葉電子記念財団の過去資料の整理、並びに助成成果のデータベース化を進めます。

法人コード	A003596
法人名	公益財団法人双葉電子記念財団

平成26年度 収支予算書 (指定正味財産数値確定版 2014/08/07)

(単位:円)

科 目	当期予算(A) H26/4/1~H27/3/31	前期予算(B) H25/4/1~H26/3/31	増 減 (A)-(B)	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	78,585,024	78,635,024	△ 50,000	
基本財産受取配当	78,135,024	78,135,024	0	
基本財産受取利息	450,000	500,000	△ 50,000	
特定資産運用益	40,000	0	40,000	
特定資産受取利息	40,000			
経常収益計	78,625,024	78,635,024	△ 10,000	
(2) 経常費用				
事業費(公益目的事業会計)	71,034,438	72,012,310	△ 977,872	
給料手当	14,094,400	15,360,000	△ 1,265,600	
その他人件費(顧問料・慰労金)	2,106,666		2,106,666	
福利厚生費	243,200	240,000	3,200	
旅費交通費	400,000	500,000	△ 100,000	
通信運搬費	480,000	472,000	8,000	
消耗什器備品費	240,000	160,000	80,000	
消耗品費	633,600	640,000	△ 6,400	
修繕費(保守リース代)	374,400	372,960	1,440	
印刷製本費	80,000	80,000	0	
光熱水料費	230,400	211,200	19,200	
賃借料	1,968,000	1,728,000	240,000	
支払助成金(研究助成事業)	31,081,886	33,614,075	△ 2,532,189	
支払助成金(奨学事業)	10,801,886	10,334,075	467,811	
支払助成金(発明振興事業)	8,300,000	8,300,000	0	
管理費(法人会計)	8,741,666	10,579,040	△ 1,837,374	
給料手当	3,523,600	3,840,000	△ 316,400	
その他人件費(顧問料・慰労金)	526,666		526,666	
福利厚生費	60,800	60,000	800	
会議費	2,572,000	2,380,000	192,000	
通信運搬費	120,000	118,000	2,000	
消耗什器備品費	60,000	40,000	20,000	
消耗品費	158,400	160,000	△ 1,600	
修繕費	93,600	93,240	360	
印刷製本費	20,000	20,000	0	
光熱水料費	57,600	52,800	4,800	
賃借料	492,000	432,000	60,000	
雑費	1,057,000	3,383,000	△ 2,326,000	
経常費用計	79,776,104	82,591,350	△ 2,815,246	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,151,080	△ 3,956,326	2,805,246	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,151,080	△ 3,956,326	2,805,246	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0		
経常外費用計	0	0		
当期経常外増減額	0	0		
当期一般正味財産増減額	27,526,156	△ 3,956,326	31,482,482	
一般正味財産期首残高	28,592,719	32,549,045	△ 3,956,326	
一般正味財産期末残高	56,118,875	28,592,719	27,526,156	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 31,863,596			
当期指定正味財産増減額	△ 31,863,596	0	△ 31,863,596	
指定正味財産期首残高	436,056,596	436,056,596		
指定正味財産期末残高	404,193,000	436,056,596	△ 31,863,596	
III 正味財産期末残高	460,311,875	464,649,315	△ 4,337,440	

法人コード	A003596
法人名	公益財団法人双葉電子記念財団

平成26年度 収支予算書内訳表 (指定正味財産数値確定版 2014/08/07)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	共通	小計	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	70,726,522	0	70,726,522	0	0	7,858,502	0	78,585,024
基本財産受取配当	70,321,522		70,321,522		0	7,813,502		78,135,024
基本財産受取利息	405,000		405,000			45,000		450,000
特定資産運用益	36,000	0	36,000	0	0	4,000	0	40,000
特定資産受取利息	36,000		36,000		0	4,000		40,000
経常収益計	70,762,522	0	70,762,522	0	0	7,862,502	0	78,625,024
(2) 経常費用								
事業費	71,034,438	0	71,034,438	0	0		0	71,034,438
給料手当	14,094,400		14,094,400		0			14,094,400
その他人件費(顧問料・慰労金)	2,106,666		2,106,666					2,106,666
福利厚生費	243,200		243,200		0			243,200
旅費交通費	400,000		400,000		0			400,000
通信運搬費	480,000		480,000		0			480,000
消耗什器備品費	240,000		240,000		0			240,000
消耗品費	633,600		633,600		0			633,600
修繕費(保守リース代)	374,400		374,400		0			374,400
印刷製本費	80,000		80,000		0			80,000
光熱水料費	230,400		230,400		0			230,400
賃借料	1,968,000		1,968,000		0			1,968,000
支払助成金(研究助成事業)	31,081,886		31,081,886		0			31,081,886
支払助成金(奨学事業)	10,801,886		10,801,886		0			10,801,886
支払助成金(発明振興事業)	8,300,000		8,300,000		0			8,300,000
管理費						8,741,666	0	8,741,666
給料手当						3,523,600		3,523,600
その他人件費(顧問料・慰労金)						526,666		526,666
福利厚生費						60,800		60,800
会議費						2,572,000		2,572,000
通信運搬費						120,000		120,000
消耗什器備品費						60,000		60,000
消耗品費						158,400		158,400
修繕費						93,600		93,600
印刷製本費						20,000		20,000
光熱水料費						57,600		57,600
賃借料						492,000		492,000
雑費						1,057,000		1,057,000
経常費用計	71,034,438	0	71,034,438	0	0	8,741,666	0	79,776,104
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 271,916	0	△ 271,916	0	0	△ 879,164	0	△ 1,151,080
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 271,916	0	△ 271,916	0	0	△ 879,164	0	△ 1,151,080
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額			0		0			0
当期一般正味財産増減額	△ 271,916	28,677,236	28,405,320	0	0	△ 879,164	0	27,526,156
一般正味財産期首残高	25,733,447		25,733,447		0	2,859,272		28,592,719
一般正味財産期末残高	25,461,531	28,677,236	54,138,767	0	0	1,980,108	0	56,118,875
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額		△ 28,677,236	△ 28,677,236		0	△ 3,186,360		△ 31,863,596
当期指定正味財産増減額	0	△ 28,677,236	△ 28,677,236	0	0	△ 3,186,360	0	△ 31,863,596
指定正味財産期首残高	392,450,936		392,450,936		0	43,605,660		436,056,596
指定正味財産期末残高	392,450,936	△ 28,677,236	363,773,700	0	0	40,419,300	0	404,193,000
III 正味財産期末残高	417,912,467	0	417,912,467	0	0	42,399,408	0	460,311,875